

○関東・中部地方の地震活動

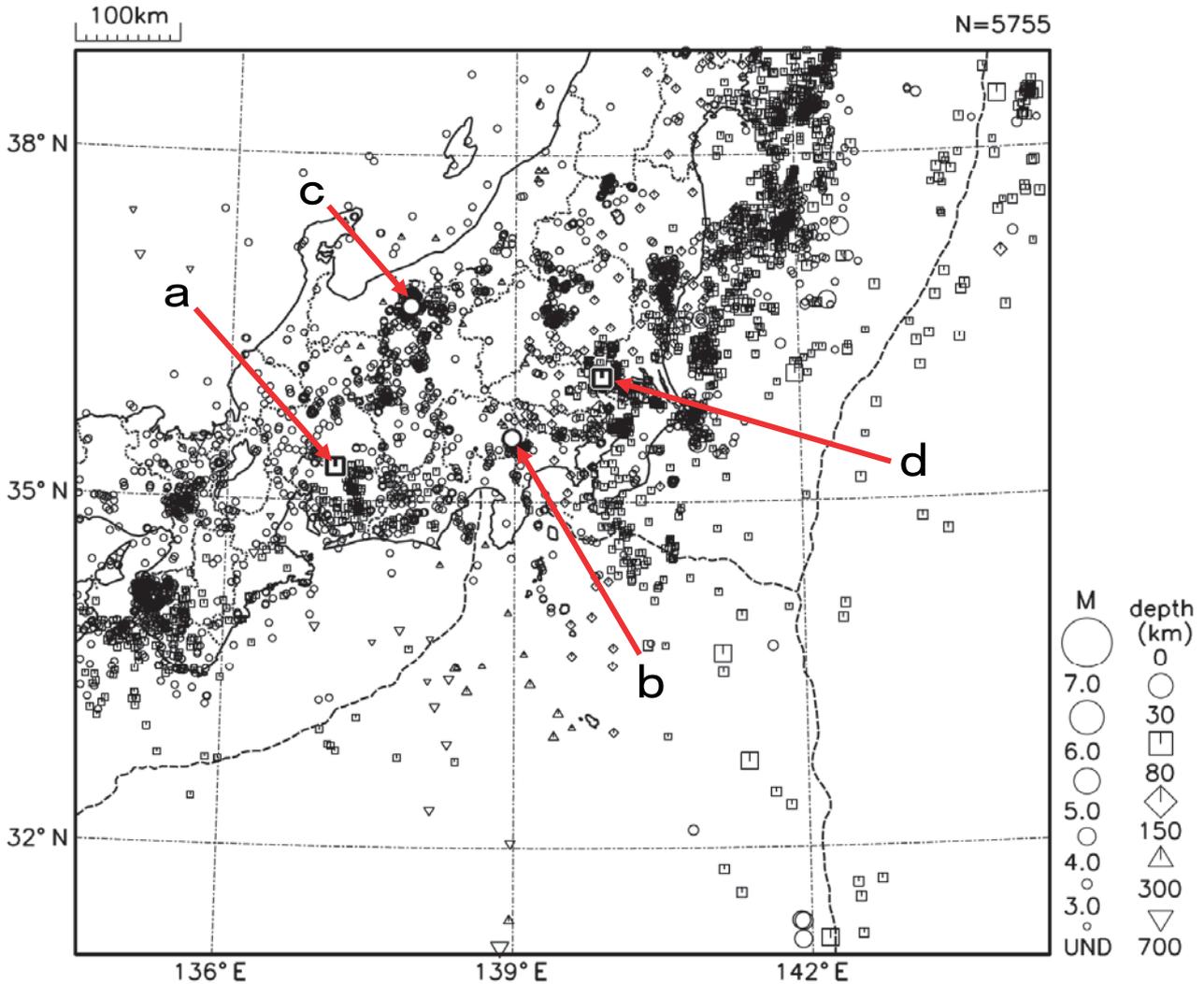


図6 関東・中部地方の震央分布図 (2014年12月1日~12月31日)

[概況]

12月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は73回(11月は169回)であった。12月中の主な地震活動は次のとおりである。

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した(p.9の図5、p.10、11参照)。

3日23時19分に愛知県西部の深さ45kmでM4.2の地震(図6中のa)が発生し、岐阜県恵那市、美濃加茂市、美濃市で震度3を観測したほか、愛知県・岐阜県を中心に、中部地方から近畿地方の一部にかけて震度2~1を観測した(p.4、18参照)。

11日15時07分に山梨県東部・富士五湖の深さ23kmでM4.3の地震(図6中のb)が発生し、神奈川県秦野市、相模原市、山北町で震度4を観測したほか、山梨県・神奈川県を中心に、関東地方及び長野県、静岡県で震度3~1を観測した(p.4、19参照)。

22日01時17分に、長野県北部の深さ5kmでM4.4の地震(図6中の領域c)が発生し、長野県長野市、白馬村、小谷村、小川村で震度3を観測したほか、長野県、新潟県及び群馬県で震度2~1を観測した(p.5、20参照)。

25日20時32分に茨城県南部の深さ45kmでM4.0の地震(図6中のd)が発生し、茨城県笠間市、小美玉市、坂東市、筑西市で震度3を観測したほか、関東地方で震度3~1を観測した(p.6、21参照)。